

第4号 2026年1・2・3月号

STEAM教育Lab.だより

NPO 法人 STEAM 教育 Lab. 미래の風

もうすぐ新学期ですね。みなさん、進学・進級おめでとうございます。新しい気持ちで学校生活を始めるのを楽しみにしている人も多いことでしょう。

さて、本NPOも、この4月から設立5年目となります。今年度は巡回型ワークショップを取り入れます。観音寺市、三豊市、丸亀市で1日ずつ同じ内容を開催していきます。内容は「球形ロボット」と「ドローン（三豊市は除く）」のプログラミングをする予定です。5周年記念と助成金（お助け）の当選があったことから、参加費はいただきません。無料で行います。

また、5月1日からスクラッチプログラミングコンテストの作品を募集します。なんと最優秀賞の副賞にはiPadを予定しています。

これまでと違った5周年目の年にしたいと思っています。よろしくご協力お願いします。

保冷剤で芳香剤を作ろう

【材料】

- 保冷剤（ゲル状のもの）
★小さい子が口に入れないように注意しよう。
- アロマオイル
- ガラスのコップなどの容器（ようき）
- 水彩絵の具
- わりばし
- （好みで）ビーズやドライフラワーなどのかざり

【作り方】

- 紙コップなどに好きな色の水彩絵の具を少しいれ、スプーン 1 杯の水を加えてわりばしで混ぜ、色水を作る。
- ボウルなどに保冷剤の中のゲルを入れ、色水を少しずつ加え、好みの色にする
- ガラスの容器に入れてアロマオイルを上から何てきか、たらす。
- ビーズやドライフラワーでかざる。



（引用：ベネッセ教育情報 <https://benesse.jp/kyouiku/jiyukenkyu/cont/shogaku/131.html>）

プログラミングのエッセンス（基本編9）「音を楽しもう」

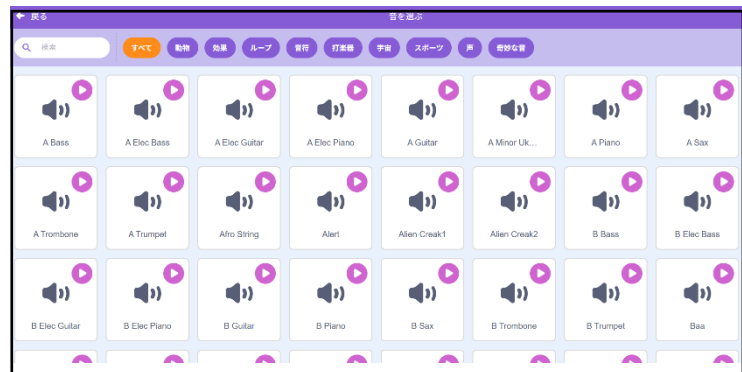
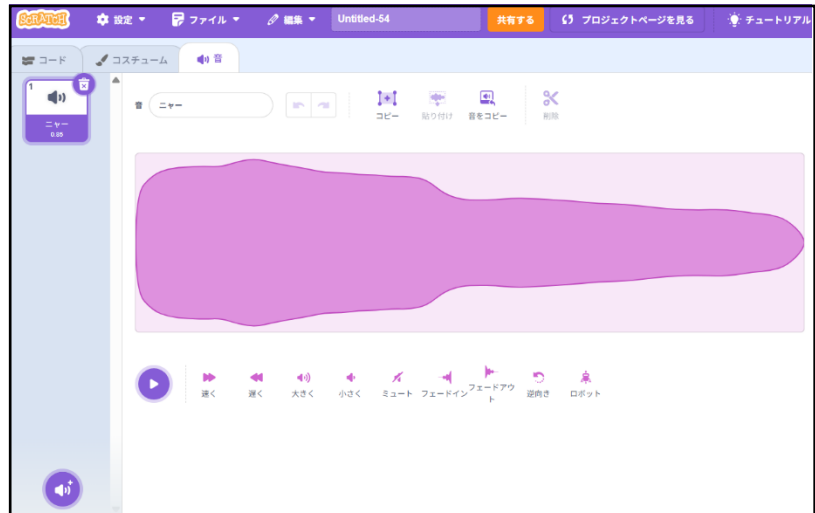
スクラッチには「音」のサンプルが、はじめから入っています。自分の声や演奏を録音する機能もあります。

右は音のタブを選択した画面です。通常は、「ニャー」の音になっています。

左下の「スピーカー+」ボタンで「虫眼鏡」を選んでみましょう。

たくさんサンプルが出てきましたね。

「スピーカー+」ボタンで「マイク」を選択することで録音できます。



選択したり録音したりした音は、「音」タブに登録されます。この音を使ってプログラムを組むこともできます。いろいろ工夫してみましょう。



コラム（生成AI）

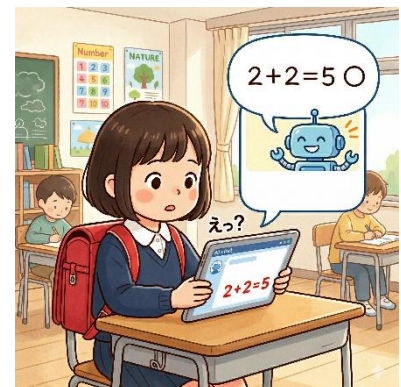
先生教えて！AIって何？ 第19回 生成AI

「生成AI、それ本当？」

前は、文字やお話を作り出す「生成AI」のしくみについてお話ししましたね。たくさんの言葉のなりびをもとにして、新しい文章（ぶんしょう）を作っている、ということでした。また、生成AIはまちがえることもあるとお話ししました。

「世界で一番高い山は？」と聞くと、「エベレストです」と正しく答えてくれます。でも、少しむずかしいことや、あまり知られていないことを聞いたとき、AIはどうすると思いますか？たとえば、こんなことがありました。ある人がAIに、「〇〇という本を書いた人はだれですか？」と聞いたところ、本当はちがう人なのに、まるで本当に書いたかのように、名前を答えてしまったのです。

どうしてこんなことが起こるかという、1つは、生成AIが「正しいかどうか」をたしかめて答えているわけではないからです。前回お話ししたように、AIは「どんな言葉のつながりが多いか」「どんな答えがそれっぽいかな」をもとにして、文章を作っています。だから、ときどき、「それっぽいけれど、まちがっている答え」を作ってしまうことがあるのです。もう1つは、生成AIが、調べたり知っていたりすることだけでは答えられない時でも、なんとかしていつもの答えを出すようトレーニングされているからです。



※

このように、AIが本当ではないことを、まるで本当のように答えてしまうことを、「ハルシネーション」と言います。むずかしい言葉ですが、「思いちがいをしてしまうこと」くらいに考えておけば大丈夫です。まちがえることがある生成AIですが、正しく使えば、とてもべんりで、いろいろなことを教えてくれる道具になります。ただし、大切なのは、AIの答えをそのまま信じるのではなく、「本当かな？」と考えることです。たとえば、本で調べたり、ほかの人に聞いたりして、たしかめることが大切です。AIは、たくさんのことを知っているように見えますが、まちがえることもある道具です。だからこそ、わたしたち人間が、しっかり考えて使うことが大切なのです。

※ハルシネーションのせつめいのためによりしいイラストで、じっさいは、 $2+2=5$ と答えることはほとんどありません。

ライター：津下哲也（つげてつや）

岡山県の元公立小学校教員。現在は兵庫県にある姫路大学で、先生になりたい学生の授業を担当。大学院でAIドリルについて研究する中で、AIの仕組みに興味をもつ。旅行と香川のうどんが大好きな2児の父。

2月のワークショップのようす

2月14日・15日、「マイクロコンピュータにプログラミング」ワークショップを行いました。

昨年も参加してくれた人は、前にしたことを思い出しながらプログラミングに挑戦してくれました。低学年の人が多かったのですが、自分のできそうなプログラムを選んで活動してくれました。令和7年度最後のワークショップでしたが、みんなが楽しんで締めくくれたのは良かったです。



【編集後記】

あっという間に1年が過ぎようとしています。あれもしたい、これもしたいと考えるのは楽しいし、ワークショップに皆さんが関心をもってくれることはうれしいです。

令和8年度も、よろしくお願いします。

(今回、同封しているプレゼントは、ソフトバンクさんからの提供です。)



発行 NPO 法人 STEAM 教育 Lab. 미래の風

Mail info@miraiwind.org ホームページ <https://miraiwind.org>

ご寄付はここから → <https://syncable.biz/associate/M1108>



協賛会員



観音寺坂本店
0875-23-0988

詫間店
0875-83-6594

豊浜店
0875-52-5964

観音寺国道店
0875-23-2328

国道杵田店
0875-24-2899

善通寺上吉田店
0877-63-4074

新宇多津店
0877-49-4587

善通寺インター店
0877-63-5882

丸亀バイパス店
0877-25-2191

丸亀城東店
0877-21-6778

ニコニコ接骨院

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30~12:00	☺	☺	☺	休	☺	☺	☺
14:00~20:00	☺	☺	☺	休	☺	☺	休
20:00~23:00	☺	☺	休	休	☺	☺	休

祝日休

NPO の運営や新しい新規教材購入などのためには、個人や法人様の御寄付 (月々5,000 円のサブスク、年 50,000 円以上一括など) が必要です。御理解いただける方をお待ちしています。まずはメールで御連絡ください。(info@miraiwind.org)

※残念ですが当方への寄付には税制上の優遇はありません。

会員・寄付
募集中!

皆様の力で
運営できて
います。

